

津市立ハッ山小学校だより

この学校にわたしたち

2023. 2. 13

N062

絶望的な状況を変えるアナウンス



1月26日。都立高校の入学試験の日。子どもたちにとってはとても大切な日の朝、中央線が信号故障で運転を見合わせるというトラブルが発生しました。この日を目指し、子どもは必死になって勉強をしてきたことでしょう。また、会場への行き方の確認、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等への備えも徹底的にして迎えた大切な日。トラブルを電車の車内放送で運行の遅れを聞いた時、どれほどの不安を感じたことでしょうか。私はそのことを想像すると胸が苦しくなってしまいます。そんな状況の中、「先ほど教育委員会から『遅れても受験できます』との連絡が入りました。受験する皆さんのご検討をお祈りします」と落ち着いた声で車掌がアナウンスを入れたということが報道され、また SNS で

も大きな反響がありました。

絶望的な状況の中、不安と緊張に押しつぶされそうな時、このアナウンスの言葉が安心と希望に変わったことでしょう。実はこの出来事の裏には毎年、東京都教育庁が、子どもの大切な日に万全の体制で受験をしていけるよう、鉄道各社とも連携をし、毎年、訓練を行っていると聞きました。私は今回のことについて東京都の入試選抜担当課長の「子どもたちが普段の成果が出せたのかとかを考えて1日が終わりました」とのコメントに大変感銘を受けました。東京都の入試選抜担当課が単に受験として生徒の可否を判定する業務のみに陥らず、こんな思いで関わってくれていることに大変嬉しく思いました。規模も状況も異なりますが、けなげに頑張る人が大変な状況になった時、どう考え、どう行動するか…その時にその人の本質が見えると思います。私は自分をはじめ、職員がいかなる状況にあってもこの入試選抜担当課の課長のような人間でありたいと思いました。とても心が温まるニュースにふれ、心が穏やかになりました。

2月17日 今年度最後の自由参観です

早いもので2/17の自由参観が今年度最後となります。平日のお忙しい時間だと思えますが子どもたちの元気な姿・頑張る姿をぜひ、ご覧ください。